

2021年3月30日  
九州電力株式会社  
株式会社電気ビル

### 長崎市において新たなオフィスビルを開発します

－ 再開発が進む長崎市で「(仮称)長崎御船蔵プロジェクト」が始動 －

オフィスビル事業を展開する株式会社電気ビル（以下、電気ビル）は、長崎市御船蔵町<sup>おふなぐらまち</sup>にて、本日、オフィスビル（鉄骨造 地上7階建）の新築工事に着手しました。開業は2022年6月を予定しています。電気ビルとしては、長崎市で初めての一般企業さま向けオフィスビル事業となります。

本計画地は、JR長崎駅から徒歩圏内と交通の利便性が良い場所で、周辺では、2022年秋に開業する九州新幹線西九州ルート、2021年11月に開業するMICE施設「出島メッセ長崎」などの再開発が進み、発展が期待される立地です。

本計画は、安心・安全、快適性及び長崎らしさを兼ね備えた建物として、長崎県内企業、更には県外企業の誘致も目指し、長崎市の発展に寄与します。

#### <建物の特徴>

安心・安全	<ul style="list-style-type: none"> <li>・供給信頼度の高い二回線受電（本線・予備電源方式）</li> <li>・BCP対策として建築基準法の1.5倍の耐震性能を確保</li> </ul>
快適な オフィス空間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症対策を実施（自然換気、抗菌建材の採用など）</li> <li>・基準階オフィスは約270坪の無柱空間で、自由なレイアウトが可能（更に多様なオフィス規模に対応すべく、最大7分割まで可能）</li> <li>・お客さまニーズが高い冷房と暖房の同時運転が可能な空調方式を採用</li> </ul>
長崎らしさ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・港町長崎を象徴する「船の帆」をイメージした外観デザイン</li> <li>・車両移動の多い県内企業ニーズを踏まえ、駐車場を最大限確保</li> </ul>

「九電グループ経営ビジョン2030」では、戦略の柱の1つとして「持続可能なコミュニティの共創」を掲げ、新たな事業やサービスの提供による市場の創出を通じて、電気事業以外での収益拡大を目指しております。

今後も、九電グループは、不動産事業の強化・成長に向け、様々な案件に取り組んでいくことにより、皆さまの生活や経済活動を支え、地域・社会の発展に貢献してまいります。

以上



「快適で、そして環境にやさしい」  
そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。  
それが、私たち九電グループの思いです。